

# 浦戸小・中一貫校に向けた特色ある取組について

塩竈市教育委員会 学校教育課

平成27年4月から、新しく「浦戸小・中一貫校」がスタートします。一貫校開始に向け今年度もさまざまな取組を行うこととしていますので、浦戸二小・浦戸中の一貫校に向けた主な取組を紹介します。

## 1 ねらい

- ①特認校の制度を生かした小中一貫校により、浦戸における魅力的で充実した教育の継続を目指す。（浦戸の学校の存続）
- ②浦戸第二小学校と浦戸中学校において、既に一貫的教育が為されており、大きな成果を上げているところである。このような教育課程を将来的にも継続・発展できるよう制度化する。（魅力ある教育の継続と発展）
- ③学校名を「浦戸小・中学校」とし、小中の更なる一体感を醸成することで望ましい人間関係づくりとこれを基盤とした豊かな集団生活が営まれる学校づくりに資する。（校名変更による更なる一体感）

## 2 一貫校による効果

- ①義務教育9年間を見通した小・中一貫教育により、義務教育で身につけるべき資質や能力、態度などの育成が円滑に行える。
- ②校舎一体型小中併設学校による小中学校教諭の相互乗り入れ授業、小中合同行事（運動会、浦戸合宿、演劇活動）の実施が継続できる。
- ③島の自然環境や教育力を活用しながら、校種を越えた学び合いや少人数による個に応じた手厚い指導が継続できる。さらに、今後は教育課程に明確に位置付けることができ、充実した活動に発展させることができる。
- ④魅力的で特色ある教育課程の実施により、意欲ある特認児童生徒の入学、転入を促す。

## 3 特色ある取組等の例

- ①スカイプによる青山学院大学の留学生との「英会話交流」の実施（コミュニケーション能力の育成）
- ②総合的な学習の時間における全校演劇「ACT」の実施（表現力等の育成）
- ③全校児童生徒の参加による「浦戸合宿」の実施（地域との交流）
- ④算数・数学科におけるTTによる個に応じた指導の実践（学力の向上）

<参考> 平成26年度 浦戸特認校児童生徒数（児童生徒34人中 新規8人）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	全児童生徒数（島内児童生徒）
浦二小	2	5	1	1	1	7	17	21（1年2、3年1、6年1）
浦中	3	5	2				10	13（2年1、3年2）
合計							27	34（小4・中3）